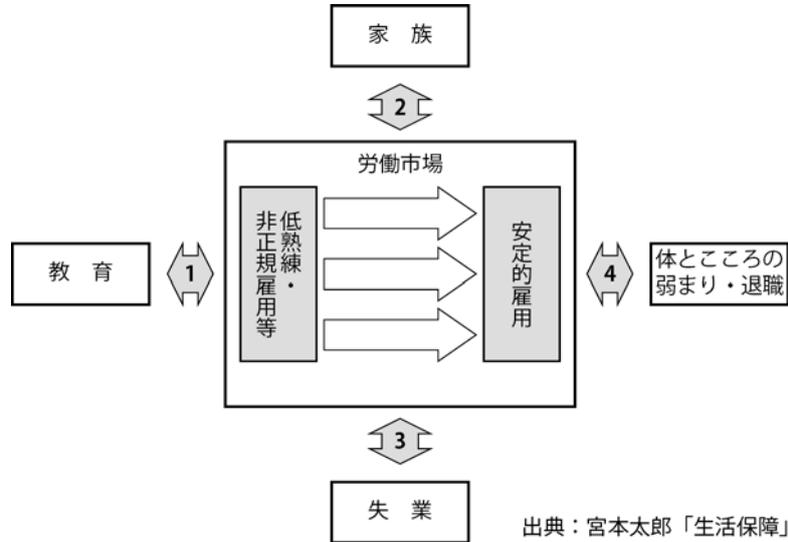
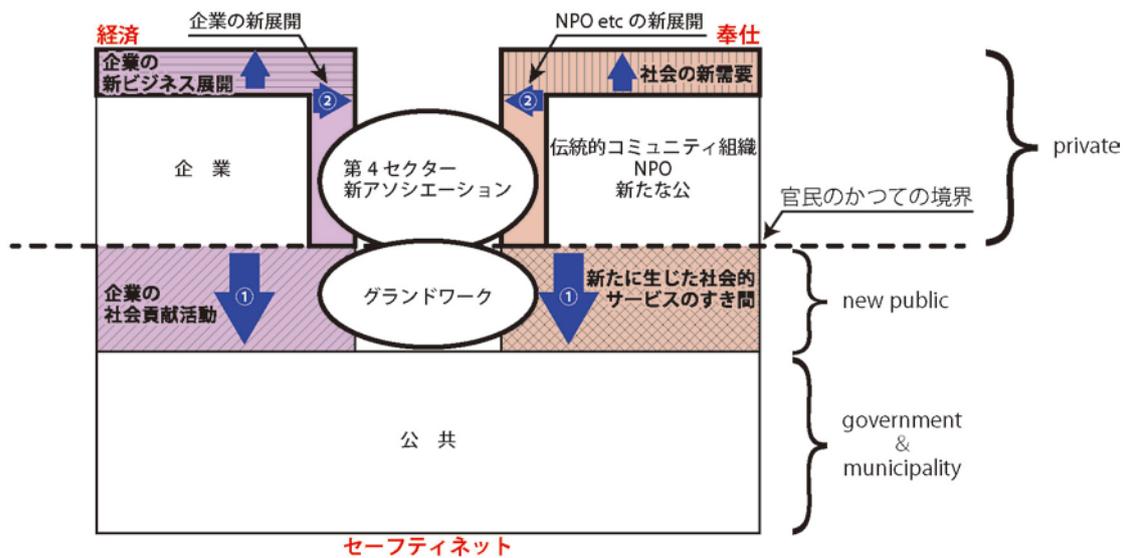


セーフティネットの次の目標「交差点型社会」とは



ソーシャル・ビジネス発生概念図



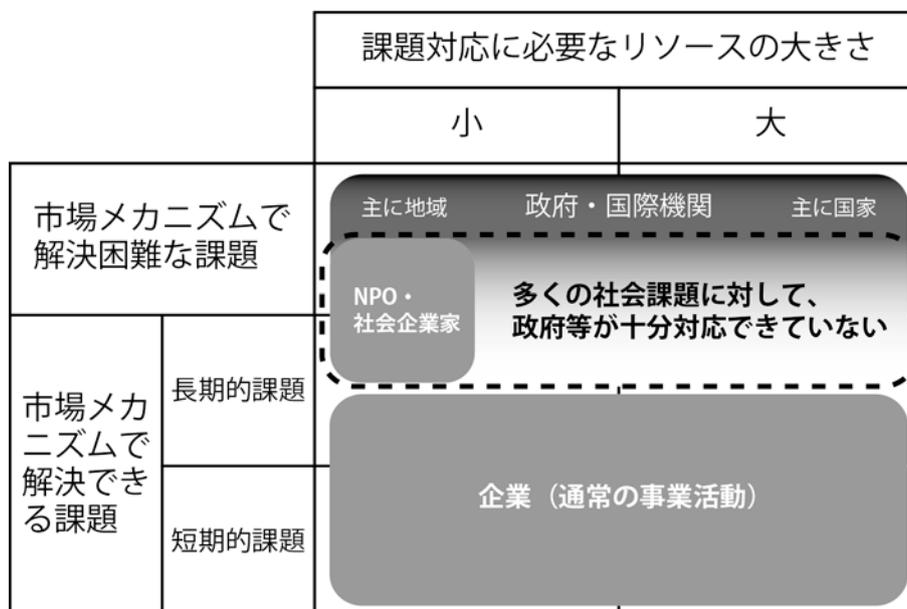
- ① 公共サービスの撤退部分
- ② 企業および NPO の新需要・伸び代部分

制作：北海道開発協会 開発調査総合研究所

絶えざるリノベーションによる新しいサービスの発生についてのメモ

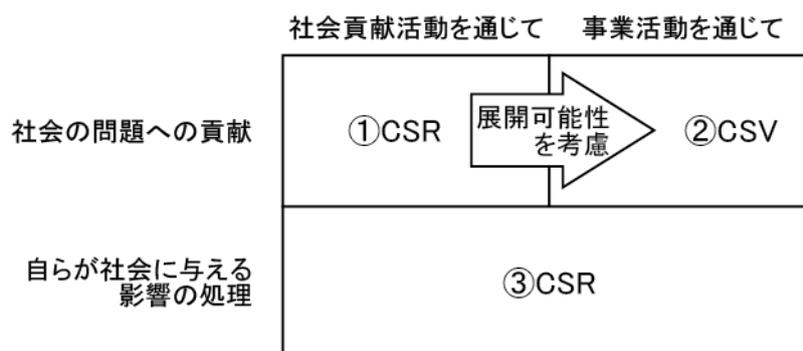
- * 四角全体を「リノベーションを繰り返す地域社会」と考えると、その境界は社会環境によって変動し移動し拡大と縮小、境界の移動が生じる。その変動のすき間を、様々なコミュニティや組織がうめて地域の福祉や文化を支えている。すき間を埋めるのはサービス（＝取引）であり、「互酬性」や「コスト負担」で解決させている。
- * 地域のソーシャル・キャピタルが豊かなところには、アソシエーションが多い。北海道が社会的企業の発露の度合いが高いとすれば、それは、取引コストのかかるすき間が多い（社会関係資本の相対的低レベル）ことと、フォローアップの社会的必然によるのではないか。

CSV(Creating Shared Value) の事業機会



出典：2012.11.22 札幌商工会議所「企業の新たな価値創造塾」キックフォーラム（株）クレアン

社会貢献活動としてのスタート



出典：2012.11.22 札幌商工会議所「企業の新たな価値創造塾」キックフォーラム（株）クレアン

